

平成25年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	7. 土木費	大事業	2. 排水路整備事業
項	2. 道路橋梁費	中事業	
目	5. 排水路整備費	担当所属	土木河川課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	第5章	「住環境が整備された住みやすいまちづくり」～都市 基盤整備の充実～	5年間計画額	320,100	
臨時	単独	計画	0	0	0		基本施策5	施策2	生活環境の改善を推進するまちにします 雨水排水の処理施設の整備に努めます	平成23年度	3,200
										平成24年度	45,000
										平成25年度	97,000
										平成26年度	100,500
									平成27年度	74,400	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	72,750	
本年度当初査定額	67,500	90,000

財源内訳	地方債						その他	一般財源
本年度当初要求額	0						72,750	△72,750
本年度当初査定額	67,500						0	22,500

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 公団上で青道になっている法定外公共財産(排水路)について、未整備や老朽化、流下能力不足などに起因する浸水被害を防止するため、主に市街化調整区域の排水路の整備、改修等を行います。</p>	<p>(事業の目的) 排水路を新設したり改修等を行うことにより、排水機能を確保して、浸水被害を防止します。</p>	<p>(事業の効果) 田畑への溢水、住宅敷地内への排水流入、道路冠水等を防止して、周辺住民の被害や生活環境を改善します。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 昭和50年から平成初期に設置された施設の老朽化、破損が増加傾向にある。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積についての特記事項) 排水施設の機能向上のための新設・改修を進めること及び老朽化施設の改修をすることは、水害の防止の観点から市民の安全安心に直結する。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
15	90,000	25,000	65,000

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
							21	01	04	01	02
差引一般財源								△72,750	22,500	0	22,500